

ニュースレター Newsletter

2025年
7月発行

vol.50

着任挨拶

副校長(国際・地域連携担当) **つだ まこと**
津田 誠

4月から地域・国際連携担当の副校長を務めることになりました環境都市工学科の津田誠です。地域の企業および自治体の皆様には、本校の卒業生を多数受け入れていただき、また、本科4年生の夏季学外実習や専攻科1年生の長期インターンシップでも大変お世話をいただいていることに改めて感謝いたします。

COVID-19の影響も減少し、経済活動・日常生活など、あらゆる活動が元に戻る中、地域との連携事業は、これまで以上に重要性が高いと考えております。本校では、企業技術説明会やテクノフェスタなど、被災した環境ではありながら、スタッフ一同皆様との新しい関係性の構築を試みています。また、被災地であるからこそ、地域の力や魅力を発信できる好機であることも間違いありません。本校は地元の企業・自治体とは強い繋がりがあり、我々教職員は、卒業生が地元企業・自治体で活躍できるように、引き続き優秀な人材を育成し北陸の発展と地域ブランド発信に貢献していきたいと思っています。今後も本校の教育・研究にこれまで以上に、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



Topics

[トピックス]

第36回技術振興交流会見学交流会を開催

2024年11月12日(火)、株式会社金沢村田製作所 金沢事業所において、第36回技術振興交流会見学交流会を開催し、企業・個人会員21名、本校教職員15名、計36名が参加しました。

はじめに、本交流会会長・豊蔵享一氏及び株式会社金沢村田製作所 管理部部長・井上秀道氏より開会挨拶があり、続いて、株式会社金沢村田製作所 管理部人事課・坂口勝輝氏より会社概要についての説明がありました。その後、参加者は2班に分かれ、SAWフィルタ前工程見学及びムラタセイサク君(自転車に乗ったロボット)デモンストレーション見学を行いました。

工程見学では、見学者コースの窓から、村田製作所が世界シェアNo.1を誇るSAWフィルタの前工程作業が行われている大規模クリーンルーム内を見学しました。また、デモンストレーション見学では、ムラタセイサク君完成までの記録映像、自立走行や距離を検知し自動停止する超音波センサ機能などの実演を見学し、その技術力と革新的なアイデアに触れることで、ロボット工学への理解を深める貴重な時間となりました。

見学終了後には、本校電気工学科の仲林裕司講師より「ミストCVD法による機能性材料の成長と分析技術への応用」と題し、ミストCVD成膜装置の開発や、排水処理との現状と色汚染検知の問題点、SERSセンサの応用の可能性等についての研究発表があり、本校教員の研究内容の一端に触れていただくよい機会になりました。



金沢村田製作所にて



ムラタセイサク君デモンストレーション見学



仲林裕司講師 研究発表

「技術振興交流会会員による専攻科1年海外インターンシップ」報告会を実施

2024年12月4日(水)、本校視聴覚教室にて「技術振興交流会会員による専攻科1年海外インターンシップ」報告会を実施しました。本校専攻科1年生は、例年、正課の授業の一環として、10～11月の2ヶ月間インターンシップに参加しています。今年度は、専攻科1年生28名のうち7名の学生が、インターンシップ期間中に2週間の海外インターンシップに参加しました。

海外インターンシッププログラムは、令和6年度初めての試みで、技術振興交流会327社(企業会員317社、個人会員1名、特別会員9団体(2025年7月現在))のうち5社で企画・実施していただいたものです。7名の学生のインターン先は以下のとおりで、報告会には受け入れ先の企業からもオンラインで参加いただきました。学生たちを受け入れてくださった企業の皆様には、充実したプログラムを実施していただき、心より感謝申し上げます。

- ◎電子機械工学専攻1年・宇野 伸一さん
▶▶▶ PFU上海計算機有限公司
- ◎電子機械工学専攻1年・須藤 朱音さん
▶▶▶ Shenzhen SandsLED Photoelectric Technology Co., Ltd.(株式会社ドローンショー・ジャパン関連会社)
- ◎環境建設工学専攻1年・澤田 慶太さん, 藤澤 玲空さん
▶▶▶ Aureole Construction Software Development Inc.(三谷産業株式会社関連会社)
- ◎環境建設工学専攻1年・杉本 大和さん, 坂井 拍斗さん
▶▶▶ 株式会社熊谷組 インドネシア営業事務所
- ◎環境建設工学専攻1年・室谷 真翔さん
▶▶▶ 佐藤工業株式会社 シンガポール支店



「第18回企業技術説明会」を開催

2024年12月13日(金)、津幡運動公園体育館にて本科3・4年生、本校専攻科進学予定の本科5年生及び専攻科1年生を対象に「第18回企業技術説明会」を開催しました。震災の影響により学外での開催となりましたが、午前の部82社、午後の部82社の合計164社、382名の方にご参加いただき、過去最多企業数での開催となりました。

本説明会は、本校のキャリア教育の一環として企画し、学生たちが自身のキャリアについて考えるきっかけとなる貴重な機会です。3年生においては、本校で学んでいる専門科目と、企業の技術内容との結びつきを確認し、引き続き勉学に励むモチベーションにつながる良い機会となりました。また、進路選択を目前にした4年生・専攻科1年生においては、各企業の方々と直接会話することで、自身の進路について考えるきっかけとなりました。

当日は119名の本校卒業生が企業の説明担当者として参加され、学生生活に対するアドバイスやエールを交えながら、各企業の特色や技術などについてお話しいただきました。各企業で活躍する先輩方からの声掛けは、学生にとって大きな励みとなりました。

最後になりますが、本説明会開催にあたり、参加企業の皆様には多くのご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。



会場～津幡運動公園体育館～



企業ブース1



企業ブース2



名刺交換会

テクノフェスタ2025を開催

2025年3月26日(水)、技術振興交流会会員および本校教職員を対象とした、「テクノフェスタ2025」を本校視聴覚教室にて開催し、企業・個人会員56名、本校教職員26名、計82名が参加しました。本事業は、石川高専における教育・研究、学生の活躍等を会員の皆様に発信し、共同研究や産学連携の更なる活性化に繋げることを目的として毎年3月に開催しているもので、石川高専の近況報告及び学生と教員による研究・活動発表が行われました。

はじめに、豊蔵享一会長(株式会社豊蔵組 代表取締役)及び富田大志校長より開会挨拶があり、続いて、道地慶子副校長より本校の災害復旧状況や夏休みこども石川高専の開催についての報告及び石川工業高等専門学校「創立60周年記念事業」募金の案内、環境建設工学専攻1年・室谷真翔さんによる「海外インターンシップ報告」がありました。引き続き、小村良太郎高度情報人材育成支援室長より、令和7年度に新たに導入されるコース制について報告がありました。続く学生発表では、機械工学科5年(当時)・小寺康介さんによる「農福連携を実現する選果作業支援システムの開発」、環境都市工学科5年(当時)・別府京果さんによる「人造石ー長七たたきーの力学特性に関する実験的研究～伝統技法の検証～」と題し、それぞれが取り組んでいる研究の内容についての発表がありました。また、電子情報工学科・山田洋士教授による「位相限定相関関数の低域に着目した任意粒度でのベースバンド信号間の時間差検出」、建築学科・船戸慶輔教授による「学外機関との連携をしつつ学内構造実験装置を活用する解析・研究の適用例」と題した教員発表も行われました。

本フェスタを通じ、本校の現状や取り組み、学生や教員の研究内容について、会員企業の皆様に知っていただく良い機会となりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



豊蔵会長による開会挨拶



海外インターンシップ報告(室谷さん)



学生の研究・活動発表(小寺さん)



学生の研究・活動発表(別府さん)



教員の研究発表(山田教授)



教員の研究発表(船戸教授)

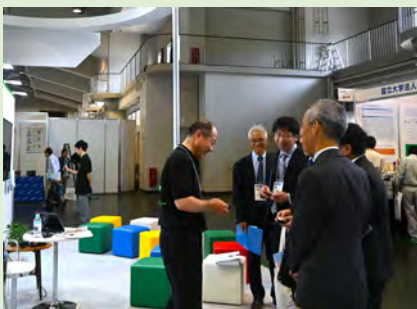
MEX金沢2025 ビジネス創造フェア2025 e-messe kanazawa2025 を見学

石川県産業展示館において、2025年5月15日(木)～17日(土)の3日間、「MEX金沢2025(第61回機械工業見本市)」と(公財)石川県産業創出支援機構主催の「ビジネス創造フェアいしかわ2025」が同時開催され、また、5月23日(金)・24日(土)の2日間には、日本海側最大のICTのビジネスショー「第40回いしかわ情報システムフェアe-messe kanazawa 2025」が開催され、富田校長、道地副校長、津田副校長、堀トリアル研究センター長らが、出展する石川高専技術振興交流会会員企業のブースを訪問・見学しました。

5月16日には、機械工学科2・4年生、電気工学科3年生、環境都市工学科4年生が、5月23日には、電気工学科2年生、電子情報工学科3・4年生が、それぞれの展示会を訪れ学外見学を行いました。最先端の技術が詰まった様々な産業機器を間近で見学することができ、学生らにとって各専門分野の視野を広げる貴重な機会となりました。



左から石庫コーディネータ、大橋トリアル研究センター次長、越野トリアル研究センター次長、堀トリアル研究センター長、富田校長、道地副校長、津田副校長、吉本コーディネータ、西浦事務部長



会員企業ブース訪問の様子～MEX金沢～



会員企業と本校学生起業家との共同展示を体験する富田校長(中央)～MEX金沢～



左から道地副校長、富田校長、津田副校長、吉本コーディネータ、西浦事務部長

研究者情報

本校における最新の研究関連情報を掲載致します。本校との共同研究や技術相談のご検討の際に参考になれば幸いです。

令和7年度科学研究費助成事業に10件が採択されました。

【研究代表者】

【課題名】

義岡 秀晃(機械工学科)	半凝固スラリーに超音波定在波を付与したナノマイクロ凝固制御による異方材料製造
長谷川雅人(機械工学科)	温度勾配を有する液中における感温性ゲル粒子の運動促進
藤岡 潤(機械工学科)	高負荷作業の軽労化における高補助力と運動汎用性を備えた無動力アシストスーツの開発
川除 佳和(電子情報工学科)	3D空間サウンドを利用した視覚障害生徒に向けたプログラミング学習ツールの開発と評価
重松 宏明(環境都市工学科)	石灰固化処理土の長期供用を目指した、強度発現速度の推定と硬化メカニズムの解明
大和 裕也(建築学科)	XRと3Dレーザースキャナーを融合した対話的・主体的に学ぶ津波防災教育システムの開拓
川畠 嘉美(一般教育科)	日本版CLILにおける英文法習得と教材開発：認知様式の差異に基づく実践的探究
飯田 忠夫(技術教育支援センター)	家庭用無線LANで学ぶ体験型の中学生向けネットワーク・情報セキュリティ教材の開発
山河 弘太(技術教育支援センター)	カキ殻の地盤補強材としての適用に向けた基礎的研究
山口 真央(技術教育支援センター)	学生実験における主体的学習を促すきっかけづくりのチャットボット型支援教材の開発

新任教員 の紹介

■ 機械工学科	准教授 小林 裕介	研究題目「福祉機器や支援機器の開発」
■ 建築学科	准教授 横林 修造	研究題目「伝統技能で施工される土壁(建築材料)の熱湿気評価と利用に関する研究」
■ 建築学科	准教授 大和 裕也	研究題目「XRを活用した防災まちづくりに関する研究」
■ 一般教育科	講師 服部 峰大	研究題目「宮沢賢治の生前雑誌発表作品および戦後作家受容に関する研究」
■ 一般教育科	講師 藤谷 雄平	研究題目「開発途上国における日本式野球の普及・振興に関する研究」

トライアル研究センター 活動状況

実施日	事項	備考
2024年 12月4日(水)	技術振興交流会 会員企業による 専攻科1年海外インターンシップ報告会	【場所】オンライン(Microsoft teams)
12月13日(金)	第18回技術振興交流会 企業技術説明会	【場所】津幡運動公園体育館
12月13日(金)	専攻科 長期インターンシップ報告会	【場所】本校
2025年 3月26日(水)	石川高専テクノフェスタ2025 (第37回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会)	【場所】本校 【内容】本校の近況報告、学生による活動・研究発表、教員による研究発表
7月2日(水)	技術振興交流会 役員会	【場所】料理旅館かつざき

今後の活動予定

実施日	事項	備考
2025年 7月15日(火)	第38回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会	【場所】株式会社アクトリー
7月27日(日)	2025年度 小学生4年生～中学生3年生向け オープン・カレッジ「夏休みこども石川高専」	【場所】本校 【共催】MRO北陸放送 【協賛】株式会社アクトリー、アルスコンサルタンツ株式会社、EIZO株式会社、技研株式会社、宏州建設株式会社、株式会社国土開発センター、第一電機工業株式会社、大鉄工業株式会社北陸支店、高松機械工業株式会社、株式会社中央設計技術研究所、株式会社東洋設計、株式会社豊蔵組、中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社、株式会社日本海コンサルタント、株式会社PFU、株式会社BBS金明、三菱電機株式会社、株式会社丸西組、メタウォーター株式会社、森長電子株式会社、株式会社ユーコム
8月21日(木)	技術振興交流会 総会 及び 第32回産学官交流懇談会	【場所】津幡町文化会館グングナス
8月26日(火) ～29日(金)	技術振興交流会 研修事業 2025年度 デジタル人材リテラシー講義	【場所】オンライン(Microsoft teams)
9月、10月	技術振興交流会 研修事業 「石川高専教員によるリスケリング講座」(全2回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【講師】電子情報工学科・越野亮
10月	第39回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会	【場所】未定
11月14日(金)	第19回技術振興交流会 企業技術説明会	【場所】津幡運動公園体育館

技術振興交流会
新規会員のご紹介
(2024年12月～)

株式会社不二越 様/SAQLAS株式会社 様/
石川県警察本部 様(特別会員)/株式会社安藤・間北陸支店 様/
JFEエンジニアリング株式会社 様/三和電気土木工事株式会社 様/
株式会社ソアロン 富山工場 様

●各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校トライアル研究センター

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条タ1 TEL076-288-8017 FAX076-288-8014
Email:kikaku@ishikawa-nct.ac.jp https://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/

編集 後記

震災被害を受けた本校建物や土地の復旧が進む中、長らく使用ができていなかった体育館の取壊しが始まりました。またそれに先立ち、県道横断車場敷地には仮設体育館が建設されました。たくさんの思い出が詰まった体育館がなくなることは大変悲しく残念でありませんが、新たな総合体育館への新築に向けて着実に進んでおり、学生の賑やかな活動の音が、新しい体育館内に響き渡る日がくることを待ち望んでいます。